

令和4年度

北日本医療福祉専門学校

学校関係者評価委員会報告書

学校関係者評価報告

北日本医療福祉専門学校では、学校関係者委員会を開催いたしましたので、下記のとおり報告いたします。

記

1 学校関係者評価委員会

(出席者)

古川 栄美子	社会福祉法人松実会 ケアホーム巢子	施設長
奥山 満秋	特別養護老人ホーム 山岸和敬荘	施設長
天木 桂子	岩手大学 教育学部	教授
橋場 彰彦	グループホーム おらほの家	所長補佐
村井 将希	株式会社 村源	総務部長
永山 康秀	株式会社 ヤクシン あさがお薬局	営業部長
佐々木 達也	有限会社 菊屋薬局	専務
金澤 広利	岩手県産業教育振興会	事務局長
小笠原 香	社会福祉法人 滝沢市保育協会 ふうりん保育園	園長
高橋 学	社会福祉法人 一誠会 下太田保育園	園長
千葉 悦子	岩手県保育協議会 川崎保育園	副会長
菊池 浩	北日本医療福祉専門学校	校長代理
佐藤 樹美		
金子 正樹	北日本医療福祉専門学校	副校長
渡辺 公治	北日本医療福祉専門学校	教務主任
高村 幸生		
齊藤 未樹		

(欠席者)

内村 一彦	合同会社 オンリーライフ	代表
-------	--------------	----

2 開催日

日時：令和4年2月3日（金） 13：00 ～ 15：00

会場：北日本カレッジ2号館2Fレストラン

3 学校関係者評価委員会報告

別紙のとおり

《各評価項目について》

1 教育理念・目的・人材育成像

○教育理念・目的・育成人材像等について、今後も継続して周知徹底していただきたい。

2 学校運営

○今までの情報発信だけではなく、学生を中心として情報を発信するなど SNS を有効に活用していただきたい。

○テレビ CM を流すことで学校を知ってもらえる良い機会となるため、継続して行っていただきたい。

3 教育活動

○教える側も成長するために常に新しい情報が得られる研修への参加が非常に重要だと思うので、継続して研修の機会を作っていただきたい。

○資格取得率と就職率が募集活動にも繋がると思うので、高い合格率を維持できるように継続して指導を行っていただきたい。

4 学修成果

○創造力やコミュニケーション能力等を在学中に身につけるために学生同士のディスカッションの場を多く取り入れ、自分の意思が伝えられる場を作っていただきたい。

○企業アンケートの結果から、新卒として大切な部分である挨拶や責任感、マナーなどの項目は評価が良いように感じるため、継続して指導を行っていただきたい。

5 学生支援

○卒業生が相談や話ができる場として卒業後も学校に来られるように継続して支援体制を整えていただきたい。

6 教育環境

○今後も学生が安心して学校生活を送れるように教育環境を整えていただきたい。

7 学生募集と受け入れ

○来年度、新型コロナウイルス感染症が落ち着けば、学生募集で行えることも増えてくると思う。企業と連携しながら高校生が自分の将来像がイメージできるような募集活動を企画していただきたい。

8 財務

○来年度の入学予定者が減少していることから、積極的に入学生が増加するよう対応していただきたい。

9 法令等の遵守

○法令は遵守されている。今後も自己評価や自己点検を継続していただきたい。

10 社会貢献・地域貢献

○新型コロナウイルス感染症の影響で、様々な活動が制限されたり緩和されたりしているが、時期を延期して活動が行えるようにするなど工夫しながら教育活動を幅広く行えるようにしていただきたい。